



2024後期公開講座 10月19日(土)スタート!!

学
び
の
季
節

〈会 場〉ノースアジア大学経済学部棟3階301教場 / ノースアジア大学総合政策学部棟3階332教場
ノースアジア大学古田記念講堂 / あきた芸術劇場ミルハス中ホール



ノースアジア大学総合研究センター

令和6年度総合研究センター後期公開講座のお知らせ

秋涼の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育・研究活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様に、ノースアジア大学総合研究センター客員教授の先生方を中心といたします今年度後期公開講座をご案内申し上げます。

10月19日(土)は、秋田栄養短期大学准教授で、管理栄養士の千田茉登佳先生のご講演会でございます。演題は、「栄養学からみた健康長寿のポイント」です。健康は第一です。

11月9日(土)は、第17回ノースアジア大学文学賞受賞式並びに記念コンサートを開催いたします。全国からご公募いただきました多くの作品の中から選ばれました受賞作品の発表の日です。最終選考に当たられた著名な先生方からのご講評もございまして、全国各地から受賞者の方々がご出席になります。

授賞式に続きまして、記念コンサートを実施いたします。ノースアジア大学とノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部の協演をお楽しみいただきます。ご期待ください。

1月24日(金)は、東映映画『室町無頼』の特別上映会でございます。当日は、『室町無頼』の入江悠監督と須藤泰司プロデューサーにお越しいたいただき、1月17日(金)全国公開した本作品を制作する上でのお考えや思い入れ、そして映画のアピールポイントなどについて、クロストークしていただきます。会場は、あきた芸術劇場ミルハスです。

2月22日(土)は、秋田栄養短期大学准教授で、医学博士の大西哲生先生のご講演会でございます。演題は、「我々の腸内に同居する細菌の働きと健康・疾病」です。健康維持は大切です。

3月22日(土)は、脚本家、本学総合研究センター客員教授の内館牧子先生のご講演会です。演題は、「終活をめぐるアレコレ」です。内館先生は、本学の教育諮問委員もお務めしております。

皆様の多数のご来場をお待ちしております。

ノースアジア大学 総合研究センター長 道 端 忠 孝

ご 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催の公開講座につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座日程は右ページのとおりでございます。会場&駐車場の案内図は17頁に掲載しております。原則として高校生以上の方であれば、どなたでも受講できます。ただし、「第17回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」につきましては、中学生以下の方もご来場いただけます。受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 申込方法について

下記のように、4通り(①~④)の方法でお申し込みできます。18頁の「登録料(受講料)について(ご案内)」をご確認のうえ、お申し込みください。

① 郵送

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」にお送りください。

② FAX

綴じ込みの「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、下記「お問い合わせ先」のFAX番号にお送りください。

③ E-mail (メール)

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢・ご住所・電話番号・講座名を下記「お問い合わせ先」にお送りください。

④ 電話

綴じ込みの「公開講座受講申込書」を参考に、受講者のご氏名(フリガナ)・年齢・ご住所・電話番号・講座名を下記「お問い合わせ先」にお知らせください。

2. 登録料(受講料)について

登録料(受講料)につきましては、綴じ込みの「銀行振込用紙」をご使用ください。秋田銀行からお振込みの場合は、振込手数料が全額免除されますので、ご利用をお勧めいたします。(登録料(受講料)は最初に受講する講座の開講日5日前までにお振込みください。)

※「銀行振込用紙」は秋田銀行以外の各金融機関の窓口(郵便局を除く)でお振込みすることも可能ですが、所定の振込手数料がかかります。

3. 受講に際して

- 1) お振込みを確認後、入場券を送付します。来場時、受付にて入場券をご提示いただきますよう、お願い申し上げます。
- 2) 教室内は禁煙です。飲食も原則禁止しますが、飲み物につきましてはこの限りではありません。
- 3) 定員に達した場合は、当センターより連絡いたします。何卒ご了承ください。
- 4) 交通機関につきましては、17頁をご覧ください。運行状況により変更になる場合もございます。

4. 申込締切

各講座の7日前までにお申し込みください(必着)

* 受講を取りやめる場合は、お手数でも当センターへご連絡ください。

お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北水桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>
TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530 E-mail scenter@nau.ac.jp

令和6年度ノースアジア大学総合研究センター後期公開講座日程一覧

No.	公開講座名・講師名	開催日時・会場	登録料(お一人様)
1	第17回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート 【文学賞選考委員】 脚本家 ノースアジア大学教育諮問委員 ノースアジア大学総合研究センター客員教授 内 館 牧 子 作 家 ノースアジア大学客員教授 塩 野 米 松 【記念コンサート出演者】 ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部	11月9日(土) 【授賞式】 午後1時00分～2時15分 (開場12時30分) 【コンサート】 午後2時30分～3時30分 ノースアジア大学 古田記念講堂	無 料
2	講演会「栄養学からみた健康長寿のポイント」 秋田栄養短期大学栄養学科 准教授 管理栄養士 千 田 菜 登 佳	10月19日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場12時30分) ノースアジア大学 経済学部棟3階301教場	後期4講座 合計で 3,000円
3	入江悠監督×須藤泰司プロデューサーご対談& 東映映画「室町無頼」特別上映会 映画「室町無頼」監督 映画「室町無頼」プロデューサー 入 江 悠 須 藤 泰 司	1月24日(金) 午後1時50分～5時40分 (予定) (開場1時20分) あきた芸術劇場ミルハス 中ホール	
4	講演会「我々の腸内に同居する細菌の働きと健康・疾病」 秋田栄養短期大学栄養学科 准教授 大 西 哲 生	2月22日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場12時30分) ノースアジア大学 経済学部棟3階301教場	
5	講演会「終活をめぐるアレコレ」 脚本家 ノースアジア大学教育諮問委員 ノースアジア大学総合研究センター客員教授 内 館 牧 子	3月22日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場12時30分) ノースアジア大学 総合政策学部棟3階332教場	
6	民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめ－民俗学への招待－」 パネラー：ノースアジア大学 雪国民俗館 館長/経済学部 特任教授 鎌 田 幸 男 パネラー：ノースアジア大学 雪国民俗館 館員/国家試験等センター 講師 寺 迫 剛 司会・進行：ノースアジア大学 雪国民俗館 館員/総合政策学部 教授 橋 元 志 保	10月26日(土) 午後1時00分～3時00分 (予定) (開場12時50分) ノースアジア大学 経済学部棟3階301教場	無 料

入江悠監督×須藤泰司プロデューサーご対談&

映画「室町無頼」上映会

開催日時 1月24日(金) 午後1時50分～5時40分(開場 午後1時20分)

会場 あきた芸術劇場ミルハス 中ホール



入江 悠監督 ◆プロフィール◆

2003年、日本大学芸術学部卒業。09年、自主制作による『SR サイタマノラッパー』が大きな話題を呼び、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭オフィシアター・コンペティション部門グランプリ、第50回映画監督協会新人賞など多数受賞。『劇場版 神聖かまってちゃん ロックンロールは鳴り止まないっ』(11)で高崎映画祭新進監督賞。その他に『ジョーカー・ゲーム』(15)、『太陽』(16)、『22年目の告白』(17)、『ビジランテ』(17)、『ギャングース』(18)、『AI崩壊』(20)、『聖地X』(21)、『映画ネメシス 黄金螺旋の謎』(23)、『あんのこと』(24)など。



須藤 泰司プロデューサー ◆プロフィール◆

東映(株)映画企画部 ヘッドプロデューサー
1968年生まれ。北海道出身。1992年に東映入社。テレビ部でドラマ『相棒』等のプロデュースを経て、映画企画部へ異動。
主なプロデュース作品は、『探偵はBARにいる』シリーズ(2011～17)、『ハケンアニメ!』(22)、『レジェンド&バタフライ』(23)など。
映画製作者として『探偵はBARにいる』で藤本賞新人賞、脚本家として日本アカデミー賞優秀脚本賞を受賞(古沢良太と共同脚本)。2025年には、『室町無頼』(出演、大泉洋。1月17日公開)、『花まんま』(出演、鈴木亮平、有村架純)が公開される。

<ご対談の概要>

1月17日(金)より全国公開された東映映画『室町無頼』の入江悠監督と須藤泰司プロデューサーを、令和6年度ノースアジア大学総合研究センター主催、後期公開講座にご招待いたします。本作品を制作する上でのお考えや思い入れ、そして映画のアピールポイントなどについて語り合ってください。

ご対談後、映画『室町無頼』の上映を行います。

室町無頼

この男から戦国時代は始まった。



大泉 洋

長尾 謙杜

松本 若菜

北村 一輝

柄本 明

堤 真一

監督・脚本 入江 悠

原作 垣根涼介『室町無頼』（新潮文庫刊）

2025.1.17 FRI

©2025 室町無頼製作委員会

第17回ノースアジア大学文学賞

第17回ノースアジア大学文学賞は、8月16日(金)をもちまして応募締切とさせていただきます。

今年も全国各地から、沢山の作品のご応募がありました。数多くの珠玉の作品をご応募いただき、誠にありがとうございました。

今年度は11月9日(土)に、「第17回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート」を開催いたします。どうぞお誘い合わせの上、お越しくださいますようお願い申し上げます。

選考内容

部門

I 高校生の部門

エッセイ(自由作品)の部

- ◎最優秀賞…賞状と記念品(5万円相当の旅行券)
- ◎優秀賞…賞状と記念品(3万円相当の旅行券)
- ◎選考委員特別賞…賞状と記念品(9千円相当の図書券)
- ◎学校賞…賞状と記念品

II 大学生・一般の部門

①エッセイ(自由作品)の部

②短編小説の部

- ◎最優秀賞…賞状と記念品(5万円相当の旅行券)
- ◎優秀賞…賞状と記念品(3万円相当の旅行券)
- ◎選考委員特別賞…賞状と記念品(9千円相当の旅行券)

※それぞれの部で優秀賞は複数選びます。

※短編小説の部は、大学生・一般の部門のみの募集となります。

※特に優れた作品を応募された高等学校には、学校賞を送ります。

◇第16回ノースアジア大学文学賞授賞式 記念写真◇



令和5年11月18日(土) 於 ノースアジア大学古田記念講堂

第17回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート

文学賞授賞式

開催日時 11月9日(土) 午後1時00分～2時15分 (開場12時30分) 授賞式

会場 ノースアジア大学 古田記念講堂

◆◆文学賞選考委員&文学賞へのメッセージ◆◆



内館 牧子

プロフィール

現職
脚本家
ノースアジア大学教育諮問委員
ノースアジア大学
総合研究センター客員教授

履歴
武蔵野美術大学 卒業
東北大学大学院 文学研究科修了
NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説「ひらり」・TBSドラマスペシャル「塙の中の中学校」他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

「下手でかまいません」

とにかく、まずは書いてみることです。よく「書きたいが、書き方がわからないので書けない」と言う人とお会いします。

おそらく、こう言う人の圧倒的多くは、ずっとこう言い続けて年齢を取るのです。「若い頃は書きたかったんだ」と言って。それでは何も始まりません。「今」を生かして欲しいと思います。

今、胸にあること、旅先で出会ったこと、家族のこと、これからの夢、どんなことでもまずは書いてみて下さい。「書き方」と言いますが、ものを書くことは教わっても修得できないジャンルです。修得できるのは、原稿用紙の使い方とカールールくらいでしょう。これらは今、ネットでも本でもわかりますし、それが最重要ということではありません。

まずはぜひ、書き出してみてください。文章や構成が下手でも、書きたかったことへの熱量が、選考委員をそして読者を動かすことは、確かにあるのです。



塩野 米松

プロフィール

現職
作家
聞き書き甲子園最終選考委員
秋田文学賞選考委員
ノースアジア大学客員教授

履歴
秋田県仙北市角館町生まれ
東京理科大学理学部 卒業
法隆寺の棟梁西岡常一、小川三夫、その弟子達、3代の宮大工達の聞き書き「木のいのち木の心」をはじめ職人、森人、漁師達の聞き書き多数。
芥川賞候補4回。絵本「なつのいけ」(絵・村上康)で、日本絵本大賞受賞。

「紋切り型をやめ、独自の作品を」

茶碗やお皿などの陶器作りには二つの方法があります。一つは型に陶土を詰め込み、それを抜き出す方法です。もう一つは土を捏ね、ろくろなどで形を作って、仕上げはヘラなどで削っていきます。型を使えば大量に速く作ることができますが、面白みがありません。機械の仕事です。

みなさんのエッセイや小説は世界に一個しかない手作りの作品です。その時に紋切り型の言葉を使うと粘土を型にはめるのに似ています。既成の型を使ったのでは「自分の作品」を作ることはできません。作品の核になるのは、日常の中で見つけた小さな事象や出来事です。気づいたこと。それをどう書くか悩み、言葉を選び、書き上げるのです。悩みは個性を創り出します。手間は味を生み出します。型にはまらぬあなただけの作品を待っています。

【故石川好先生ご逝去に伴う文学賞の選考並びに先生への御礼と文学賞へのメッセージ】

第17回ノースアジア大学文学賞選考委員の石川好先生は今年8月19日にご逝去されました。謹んでお悔やみ申しあげますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

したがって、第17回ノースアジア大学文学賞は、内館牧子先生と塩野米松先生によりご選考していただきました。

なお、生前、石川好先生より、第17回ノースアジア大学文学賞には、次のようなメッセージをいただいております。このメッセージを拝見しながら、先生の御霊の安らかなることを祈り、先生への御礼の言葉とさせていただきます。

「投稿者の皆様へ

第17回目を迎える「ノースアジア大学文学賞」は、秋田県内のみならず日本各地の文芸愛好家の方々からも知られる存在となっている。毎年数百を超す投稿作品と向かい合い、作品を評価するのは正直いってかなり難儀な作業である。にもかかわらず、選者の一人を続けているのは、いつも、良い作品に出会えることを楽しみにしているからだ。

本年のNHK大河ドラマでは世界文学ともいわれる「源氏物語」の作者紫式部が主人公の「光る君へ」が放映されている。本文学賞の受賞者の名が発表される頃、大河ドラマもエンディングに向けてストーリーが盛り上っているだろう。

さて今頃は、本年度の「文学賞」投稿規定も決まり、投稿者におかれても何を書こうか、と考えはじめておられるだろう。選者の一人として投稿者の方々に一言申し上げたい事があります。

三人の選者のうち、内館牧子さんは脚本家、作家として多くのベストセラーを書かれ、また塩野米松さんは芥川賞候補作家であり、すぐれた小説や日本の職人についてのすばらしいルポルタージュを書かれている。このお二人に囲まれての選考会は本当に楽しい。投稿者の皆様、本年も私たち選者を大いに楽しませて下さい。」

第17回ノースアジア大学文学賞授賞式・記念コンサート

記念コンサート

開催日時 11月9日(土) 午後2時30分～3時30分 (文学賞授賞式終了後)
多少時間が変動することがあります。あらかじめご了承ください。

会場 ノースアジア大学 古田記念講堂

出演 ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部

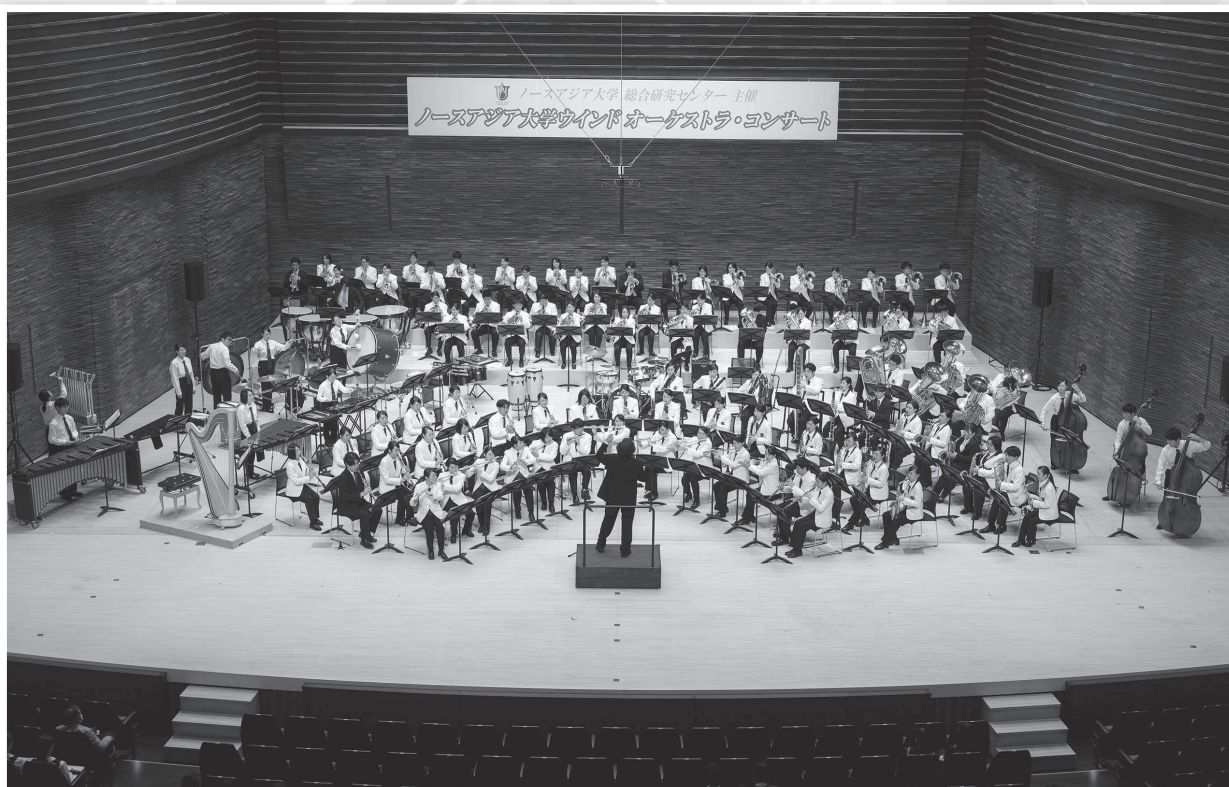


令和5年11月18日(土) 於 ノースアジア大学古田記念講堂

<演奏予定曲目>

- ・ 歌劇「ローエングリン」より
第二幕“エルザの大聖堂への行列” R. ワーグナー
- ・ とんりのトトロ～コンサートバンドのためのセレクション
久石 譲
他

コンサート開催に向けて



ノースアジア大学吹奏楽部・ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部

【メッセージ】

明桜高校の教諭として、この文学賞に応募する生徒達の作品を毎年添削する中で、応募者それぞれのドラマを感じ、楽しく読ませていただく時間が夏休みの風物詩となっています。記念コンサートにおいては毎年、文学に関する曲目を選曲するように心がけています。今年はR.ワーグナーの歌劇「ローエングリン」より第2幕のラストの場面で演奏される、“エルザの大聖堂への行列”を演奏させていただきます。エルザの婚礼のシーンではありますが、様々な思いが錯綜し、麗しい旋律や不安な旋律、そして最後には原曲通り、ローエングリンのライトモチーフも流れる、壮大なアレンジとなっています。演奏するまでにこの作品の魅力を生徒達と共有しながら合奏を進めて参りました。ノースアジア大学文学賞において入賞された皆様をお祝いし、心を込めて演奏させていただきます。

ノースアジア大学吹奏楽部
ノースアジア大学明桜高等学校吹奏楽部
顧問 石崎聖也



千田 茉登佳 講演会

プロフィール

現職 秋田栄養短期大学 栄養学科 准教授
管理栄養士

履歴 郡山女子大学 家政学部 卒業
神奈川県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科
修士課程修了(栄養学)
JA秋田厚生連平鹿総合病院

「栄養学からみた健康長寿のポイント」

開講日時▶10月19日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)
会場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 301 教場

講演内容

2010年代より健康長寿や高齢者医療に関連する様々な研究が急速に進みました。「フレイル」、「サルコペニア」、「ロコモティブシンドローム」等、一度は耳にしたことがあると思います。

本講座ではこれら健康寿命に関連するキーワードとともに、栄養学的な観点から消化・吸収等の体の仕組み、特にエネルギーとたんぱく質について解説を行います。さらに日常の食生活に役立つ食事の摂り方等についても最新の情報を交えつつご紹介します。

秋田県は少子高齢化が進んでいることから日本全体の40年先の姿を体現していると言われています。秋田にお住いのみなさんが健康で、幸せな人生を謳歌できることが今後の日本のみならず、同様に高齢化が深刻化する世界の希望となりうるでしょう。

是非これまでの食や栄養に関する知識のアップデートに本講座をお役立てください。



大西 哲生 講演会

プロフィール

現職 秋田栄養短期大学 准教授
履歴 神戸大学理学部生物学科 卒業
神戸大学大学院 修了(理学修士)
徳島大学大学院 修了(博士(医学))
横浜市立大学 医学部 博士研究員
理化学研究所脳神経科学研究センター 副チームリーダー
東京医科歯科大学 難治疾患研究所 助教

「我々の腸内に同居する細菌の働きと健康・疾病」

開講日時▶2月22日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)
会 場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 301 教場

講演内容

私達の腸の中には多くの細菌がともに暮らしています。その数は一説には1000兆(重さで言えば何と1 kg以上!)とも言われています。私達の体を構成する細胞の数がおよそ30兆と言われていいますから、その30倍もの細菌が私達の腸内で生活し我々の体を「作り上げている」と考えると、少々びっくりしますよね。「作り上げている」という言葉に違和感を持たれた方もおられるかと思います。しかし、腸内細菌は知らず知らずのうちに我々の健康維持に重要な働きをしていることが判明しています。その意味で腸内細菌は我々にはなくてはならない「同居人」であり、「持ちつ持たれつ」の関係にあるといえます。

また近年の研究では、腸内細菌群とそのバランス(「腸内細菌叢(そう)」)といたいの疾病との関係もどんどん明らかになってきています。

本講演ではそのあたりをふくめてやさしく解説させていただきます。

日本人の食生活は戦前とくらべて大きく様変わりし、西洋食が普及し、過食・運動不足も相まって様々なメタボリックシンドロームに罹患する人の割合が飛躍的に増加しています。その過程で腸内細菌叢も大きく変化したはずですが、そこで、どのような食生活をすれば適切な腸内細菌叢を維持し、さらには健康増進に繋がり得るのか、そのヒントが得られるような機会とさせていただきます。



内館 牧子 講演会

プロフィール

現職 脚本家

ノースアジア大学 教育諮問委員

ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履歴 武蔵野美術大学 卒業

東北大学大学院 文学研究科修了

NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説

「ひらり」・TBSドラマスペシャル「塀の中の中学校」

他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

「終活をめぐるアレコレ」

開講日時▶3月22日(土) 午後1時00分～2時30分 (開場 午後12時30分)
会場▶ノースアジア大学 総合政策学部棟3階 332教場

講演内容

9月11日に、私の書き下ろし小説「迷惑な終活」が講談社から出版されました。

私は以前から「終活」って何だろうと考えることがありました。とても大切なことですから、今では五十代も始めているそうです。まだまだ死からは遠い年齢であればこそ、遺言書を作るにもエンディングノートを書くにも、延命や葬儀をどうするか等々、悲愴感を持たずにできます。そして、前もって終活しておくことで、遺族は銀行やら役所やら保険やらの繁雑な仕事も楽になります。

「終活」とは本人に死を意識させるものではなく、それをやることで安心して、かえって晴れ晴れと生きられる術(すべ)だとよく言われます。

この小説の主人公は断固として終活を拒否。七十五歳の元サラリーマンですが、後期高齢者として、周囲から終活を強く勧められます。でも、彼は本当の終活とは、自分の人生に自分でケリをつけることだと宣言。やり残したことをやってケリをつける。それこそ、動けるうちにやっておくべき本来の終活だと動き始めます。

終活をめぐる夫婦、友人、子供たちの笑える本音、そんな新作小説について、お話ししたいと思います。

第15回民俗学シンポジウム

秋田学ことはじめ

—民俗学への招待—



参加費
無料

開催日時▶令和6年10月26日(土) 午後1時00分～3時00分(開場 12時50分)

会場▶ノースアジア大学 経済学部棟3階 301 教場

プログラム

1. 挨拶

2. パネラー 鎌田幸男 (経済学部特任教授、雪国民俗館館長)

テーマ「民俗学への招待」

寺迫 剛 (国家試験等センター講師、雪国民俗館館員)

テーマ「共にこそ生き残るナマハゲ／なまはげと男鹿市」

3. 雪国民俗学研究会の活動報告

4. 質疑応答

司会・進行 橋元 志保 (総合政策学部教授、雪国民俗館館員)

主催: ノースアジア大学雪国民俗館

連絡先: TEL 018-836-6592 (担当: 嵯峨)

Mail saga@nau.ac.jp (担当: 嵯峨)

第15回民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめ－民俗学への招待－」

開講日時 10月26日(土)(予定) 午後1時00分～3時00分(開場 12時50分)

会場 ノースアジア大学

申込締切 予約不要 **問合せ先** 電話 018-836-6592 まで(担当:嵯峨)



コーディネーター・パネラー

鎌田 幸男

現職 ノースアジア大学 雪国民俗館 館長
ノースアジア大学 経済学部 特任教授

発表テーマ「民俗学への招待」

民俗文化(民俗行事、民俗芸能含む)とは、地域住民が長い間くり返すつみ重ね継承してきた生活習慣や暮らしの習わしをさしている。しばしば民間伝承とも称されるが、暮らしの文化であり、生活の文化とも置き換えることができる。その根底には、生業を基礎にした住民の様々な想いや諸々の願い、それに暮らしの精神的な支えである信仰が流れている。伝統的な民俗文化にはそれが詰まっている。換言するとそれは住民の暮らしの結晶なのである。

本発表は、男鹿の伝統的な民俗文化であるナマハゲ行事を事例にして考えようとするものである。



パネラー

寺迫 剛

現職 ノースアジア大学 雪国民俗館 館員
ノースアジア大学 国家試験等センター 講師

発表テーマ「共にこそ生き残るナマハゲ／なまはげと男鹿市」

「ナマハゲ／なまはげ」という誰もが知るキラーコンテンツをもってしても、収縮する各地方の自治体と同様、やはり男鹿市の人口減少も止まらない。中央政府の意を受けた民間有識者会議がショックドクトリンとして「消滅可能性都市」を名指しして自治体間競争を強いたところで、国の政策こそが現在の人口動態の元凶であろう。もはや、男鹿市を含む先進自治体の視点は、単なる移住促進ではなく、「交流人口」あるいは「関係人口」の増加にシフトしている。そこで重要となってくるのが、「ナマハゲ／なまはげ」などの男鹿ならではのコンテンツである。



司会・進行

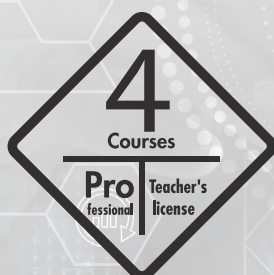
橋元 志保

現職 ノースアジア大学 雪国民俗館 館員
ノースアジア大学 総合政策学部 教授

経済・経営データを“宝”に変える
データサイエンティストを育成する



経済データ サイエンスコース



経済学部



総合政策学部

卒業後のキャリアの
可能性が大きく広がる



2年生からの
学科・コース選択

Wメジャー制
導入!!

予測困難な時代をリードする



ノースアジア大学

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 TEL.018-836-1342 FAX.018-836-2485



個別相談会 9/7[±] 9/28[±] 開催!

前日までご予約

10:00~14:00のご希望の時間帯をお申し込みください。



オープン
キャンパス 2025年
3/8[±]



秋田栄養短期大学

スポーツ栄養学
発酵と麹
保育 & 食育

栄養学科
秋田栄養短期大学で生まれ育つ
プロフェッショナル



3つのコース
栄養と食を極める
げんきな食コース
おいしい食コース
こども食コース
3 Courses

2025年
オープンキャンパス 3/8[±]



個別相談会 9/7[±] 9/28[±] 開催!

前日までご予約 10:00~14:00のご希望の時間帯をお申し込みください。

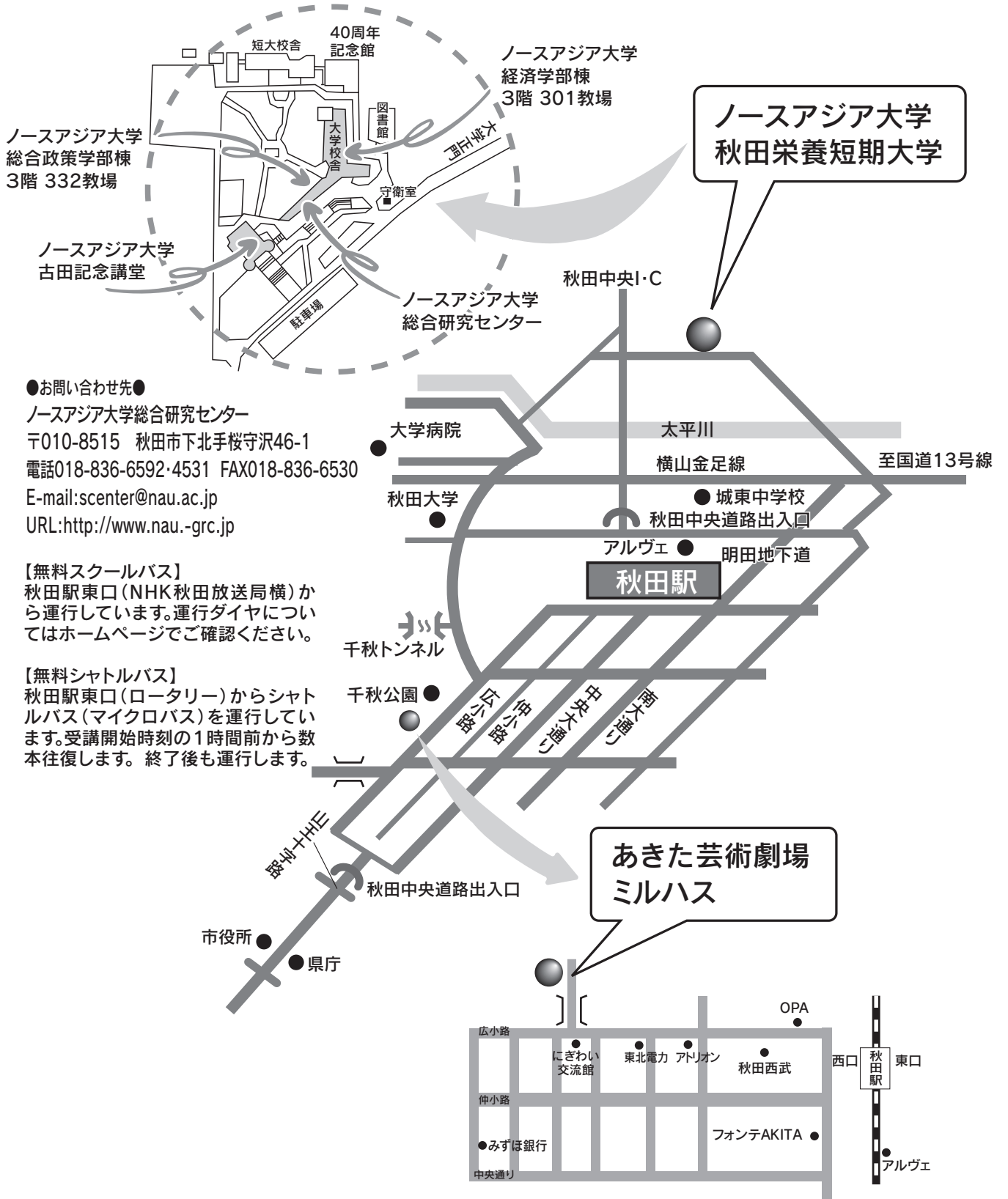
お問い合わせ

短大事務室

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 TEL.018-836-1357 FAX.018-836-2485
URL <https://www.akita-eiyo.ac.jp/> E-mail nyushi@nau.ac.jp



《会場&駐車場&シャトルバスのご案内》



●お問い合わせ先●
 ノースアジア大学総合研究センター
 〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
 電話018-836-6592・4531 FAX018-836-6530
 E-mail:scenter@nau.ac.jp
 URL:http://www.nau.-grc.jp

【無料スクールバス】
 秋田駅東口(NHK秋田放送局横)から運行しています。運行ダイヤについてはホームページでご確認ください。

【無料シャトルバス】
 秋田駅東口(ロータリー)からシャトルバス(マイクロバス)を運行しています。受講開始時刻の1時間前から数本往復します。終了後も運行します。

あきた芸術劇場
 ミルハス

●あきた芸術劇場ミルハス●
 〒010-0875 秋田県秋田市千秋明徳町2-52
 TEL:018-838-5822
 FAX:018-838-5825

※あきた芸術劇場ミルハスの駐車場は立体式です。(有料)台数に限りがあります。
 ※シャトルバス(マイクロバス)の運行はありません。

登録料(受講料)について(ご案内)

令和6年度後期公開講座をご受講いただくにあたり、登録料(受講料)をいただいております。料金につきましては下記のとおりでございます。別紙申込書にてお申込みいただくとともに、綴込みの振込用紙にて登録料(受講料)をお振込み下さいますよう、ご案内申し上げます。

No.	講座名・講師名	日時・会場	登録料 (お一人様)
1	千田菜登佳講演会 「栄養学からみた健康長寿のポイント」	令和6年10月19日(土) ノースアジア大学 経済学部棟3階301教場	後期4講座 合計で 3,000円
2	入江悠監督・須藤泰司プロデューサーご対談& 東映映画「室町無頼」特別上映会	令和7年1月24日(金) あきた芸術劇場ミルハス 中ホール	
3	大西哲生講演会 「我々の腸内に同居する細菌の働きと健康・疾病」	令和7年2月22日(土) ノースアジア大学 経済学部棟3階301教場	
4	内館牧子講演会 「終活をめぐるアレコレ」	令和7年3月22日(土) ノースアジア大学 総合政策学部棟3階332教場	
5	第17回ノースアジア大学文学賞 授賞式・記念コンサート 選考委員:内館 牧子 氏 塩野 米松 氏	令和6年11月9日(土) ノースアジア大学 古田記念講堂	無 料
6	民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめー民俗学への招待ー」	令和6年10月26日(土) ノースアジア大学 経済学部棟3階301教場	

- ◎No.1～4の講演会は、何講座受講されましても、登録料(受講料)はお一人様一律3,000円です。
- ◎別添の「振込用紙」をご利用いただき、講座開講日5日前までに必ずお振込みください。
- ◎受理した登録料(受講料)は、いかなる理由がありましても返還いたしません。ご了承願います。
- ◎講演会当日、現金でのお支払いは受付することが出来ません。
- ◎登録料(受講料)の振込確認後、当センターより入場券を送付いたします。
- ◎講演会当日、入場券をご持参くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 URL <http://www.nau-grc.jp>

TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530 E-mail scenter@nau.ac.jp

公開講座受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 宛

下記のとおり受講申込みします。

(郵送・FAX)

郵送先

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1
ノースアジア大学総合研究センター 宛
FAX番号 018-836-6530

申込日 令和 年 月 日	
フリガナ	年齢
ご氏名	歳
ご住所 〒 ー	
都道府県	市区郡
TEL () FAX ()	
E-mail	

No.	公開講座名	日時・会場	人数
1	第17回ノースアジア大学文学賞 授賞式・記念コンサート	11月9日(土) 午後1時00分～ ノースアジア大学 古田記念講堂	名
2	千田茉登佳先生講演会 「栄養学からみた健康長寿のポイント」	10月19日(土) 午後1時00分～ ノースアジア大学 経済学部棟3階 301番教場	名
3	入江悠監督・須藤泰司プロデューサー ご対談&東映映画「室町無頼」特別上映会	1月24日(金) 午後1時50分～ あきた芸術劇場 ミルハス中ホール	名
4	大西哲生先生講演会 「我々の腸内に同居する細菌の働きと健康・疾病」	2月22日(土) 午後1時00分～ ノースアジア大学 経済学部棟3階 301教場	名
5	内館牧子先生講演会 「終活をめぐるアレコレ」	3月22日(土) 午後1時00分～ ノースアジア大学 総合政策学部棟3階 332教場	名
6	民俗学シンポジウム 「秋田学ことはじめー民俗学への招待ー」	10月26日(土) 午後1時00分～ ノースアジア大学 経済学部棟3階301教場	名

※枠内に必要事項を記入してください。

※複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。

※ご記入いただいた情報は、総合研究センターからの各種連絡・情報提供のために利用いたします。

ノースアジア大学総合研究センター
振込金受取書
(兼手数料領収書)

令和	年	月	日				
金額			3	0	0	0	円
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学						
ふりがな ご依頼人 (受講者)	おなまえ						

振込手数料				円
-------	--	--	--	---

(消費税等が含まれています)

上記のとおり振込金として領収いたしました。

取扱店出納印

(取扱店 → 振込人)

振込通知書 **電信扱**

下記のとおり、お振込みしましたので、ご通知
申し上げます。

令和	年	月	日				
金額			3	0	0	0	円
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学						
ふりがな ご依頼人 (受講者)	おなまえ						
ご依頼人 住所	〒 TEL - -						

取扱店出納印

(取扱店 → 秋田銀行本店 → ノースアジア大学)

キ-リ-ト-リ

振込依頼書

電信扱			
振込手数料			円

依頼日	令和	年	月	日
振込先	秋田銀行本店 普通 861545 学校法人ノースアジア大学 【お問い合わせ先】 TEL (018) 836-4531			
ふりがな ご依頼人 (受講者)	おなまえ			
ご依頼人 住所	〒			
日中のご連絡先	TEL - -			

金額			3	0	0	0	円
----	--	--	---	---	---	---	---

※取り扱い銀行へのお願い

秋田銀行の本店・支店から指定期間内のお振込みの場合は、振込手数料をいただかないようご配慮願います。

(取扱店保管)

■2024 後期公開講座

■2024年 9月17日 印刷

■2024年 9月20日 発行

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

■発行

ノースアジア大学総合研究センター
〒010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1
Tel. 018-836-4531
Fax. 018-836-6530
E-mail scenter@nau.ac.jp

■印刷

株式会社塚田美術印刷
〒010-0921 秋田市大町1-6-6
Tel. 018-823-5551



NORTH ASIA
UNIVERSITY

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1

TEL 018-836-4531 FAX 018-836-6530

E-mail scenter@nau.ac.jp URL <http://www.nau-grc.jp>